



CNNスペシャル・  
インタビュー



中央が「ファクトフルネス」の著者の故ハンス・ロスリング。右が息子のオーラで、左がその妻のアンナ

# Not So Awful

ベストセラー『FACTFULNESS』共著者

アンナ & オーラ・ロスリング

「世界は思うほど悪くない」

世界的なベストセラー『ファクトフルネス』（邦訳：『FACTFULNESS（ファクトフルネス）10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣』（日経BP）。日本でも訳書が好評で、多くの書店で平積みされている。バイアスによって見えにくくなっている世界の真相を膨大な統計から描き出す本書だが、執筆者のハンス・ロスリング氏は本の完成を見ることなく逝去。彼の遺志を引き継ぎ、完成までこぎ着けたオーラ・ロスリング、アンナ・ロスリングのインタビューをお届けする。



### ■ インタビュアー／ クリスティアン・アマンプール

イラン人の父と英国人の母を持つ。生まれはロンドンだが、幼少期はテヘランで過ごした。英国でジャーナリズム養成講座を修了。渡米し、ロードアイランド大学でジャーナリズムを専攻し、首席で卒業。1983年、CNNに入社。数々の紛争地帯で現地取材を行い、ジャーナリストとして高い評価を得ている。

### ■ アンナ・ロスリング、オーラ・ロスリング

オーラ(右)は『ファクトフルネス』の著者ハンス・ロスリングの息子で、アンナ(左)はオーラの妻。夫妻は共に同書の共著者。スウェーデンの公衆衛生に関する著名な研究者だったハンスが2017年に急逝した後、二人が原稿を整理、補筆し、『ファクトフルネス』をまとめ上げた。ハンス・ロスリングは1948年スウェーデン生まれの医師、公衆衛生学者。



## 74 人々の思い込みを暴く『ファクトフルネス』

*In a post-truth, stressed-out world, sorting fact from fiction has never been more important. The fact is when we think about the state of our world, the vast majority of us have it all wrong. We think it's a lot poorer, a lot more violent and a lot less healthy than it actually is. And that's the stark and basic message behind the bestselling book Factfulness.*

*Hans Rosling was a Swedish professor whose first TED Talk went viral. Until he died last year, he dedicated his life to making us all look at the stats. Hans Rosling's son, Ola, and his wife, Anna, helped write the book.*

#### post-truth:

ポスト真実の ▶ 世論形成にあたって、客観的事実よりも、虚偽であっても個人の感情や心情に訴えるものの方が影響力を持つ近年の社会状況を指す。オクスフォード英語辞典が選ぶ2016年のWord of the Yearにも選ばれた言葉。

#### stressed-out:

ストレスで疲弊した、ストレスの多い

#### sort A from B:

AとBを区別する、AとBを選び分ける

#### fiction:

作り話、フィクション

#### the fact is (that):

実は

#### the state of the world:

世界情勢

#### the vast majority of:

～の大部分、ほとんど

#### have...wrong:

…について間違えている

#### stark:

明確な、露骨な、淡々とした

#### go viral:

ネットで急に話題になる、ネットで急速に広まる

#### dedicate A to B:

AをBに捧げる

#### stats:

= statistics 統計値、統計データ

「ポスト真実」時代の、ストレスで疲弊した今の世界では、事実と作り話とを見分けることがかつてなく重要になっています。実は、私たちが世界情勢について考えるとき、大多数の人はとんでもない勘違いをしています。世界は実際よりずっと貧しく、ずっと暴力的で、ずっと不健康だと思い込んでいるのです。そしてそれこそが、ベストセラー『ファクトフルネス』を支えるストレートかつ根本的なメッセージです。

ハンス・ロスリング氏はスウェーデン人の教授で、その最初のTEDトークがインターネットで大きな話題となりました。昨年(2017年)亡くなるまで、彼は私たちに統計を見つめさせることに生涯を捧げました。ハンス・ロスリング氏の息子オーラさんとその妻アンナさんは、この本の執筆を手伝いました。

## 75 なぜ人間はチンパンジーより正答率が低いのか

**Christiane Amanpour** Hans was trying to teach throughout his life that things are not as bad as they

#### throughout one's life:

生涯を通して、終生

**クリスティアン・アマンプール** ハンスさんは生涯を通して教えようとしておられましたね、物事は見かけほど